

地域審議会の設置について

合併によって住民の意見が新市の施策に反映されにくくなるのではないかと懸念を払うとともに、新市の施策全般に関し、きめ細かに住民の意見を反映していくことができるよう、以下により地域審議会を設置する。

1 設置

合併前の各市町村の区域を対象にして、地域審議会を設置する。

鶴岡市の区域	鶴岡地域審議会
藤島町の区域	藤島地域審議会
羽黒町の区域	羽黒地域審議会
櫛引町の区域	櫛引地域審議会
三川町の区域	三川地域審議会
朝日村の区域	朝日地域審議会
温海町の区域	温海地域審議会

2 設置期間

設置期間は、合併の日から平成27年3月31日までの概ね10年とする。

3 所掌事務

- (1) 当該区域に係る次の事項について、市長の諮問に応じて審議する。

新市建設計画の変更に関する事項

新市建設計画の執行状況に関する事項

当該区域の振興に関する事項

その他市長が必要と認める事項

- (2) 必要と認める事項について、市長に意見を述べることができる。

4 組織

- (1) 委員15人以内で組織する。

- (2) 委員は、当該区域に住所を有する次の者のうちから、市長が任命する。

公共的団体等を代表する者

学識経験者

5 任期及び失職

- (1) 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- (2) 委員の再任は、妨げない。

- (3) 委員は、当該区域に住所を有しなくなったときは、その職を失う。

6 会長及び副会長

- (1) 会長及び副会長 1 人を置き、委員の互選によって定める。
- (2) 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。
- (3) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

7 会議

- (1) 会議は、会長が招集する。
- (2) 会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。
- (3) 会議の議長は、会長が務める。
- (4) 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- (5) 会議は、必要に応じ、委員以外の者を会議に出席させ、意見を求めることができる。
- (6) 会議は、公開とする。ただし、議長が必要と認めるときは、会議に諮ったうえで公開しないことができる。

8 庶務

庶務は、当該区域の本所及び支所において処理する。

9 その他

その他必要事項は、市長が定める。

【補足】

1 所掌事務について

所掌事務として具体的に想定されるもの

- ・新市建設計画の変更及び執行状況に関する意見
- ・新市の基本構想における当該区域の整備方針に関する意見
- ・当該区域の予算及び重要事業に関する意見
- ・当該区域の振興に関する全般的な意見
- ・支所におけるサービス提供に関する意見
- ・地域振興基金の活用に関する意見

2 組織について

代表する者を委員に任命する公共的団体等として想定されるもの

- ・自治会連合組織
- ・町内会連合組織
- ・駐在員協議会
- ・PTA連合組織
- ・農林漁業・商工団体
- ・福祉・医療団体
- ・芸術文化・体育団体
- ・老人・婦人・青年団体
- ・教育機関
- ・NPO法人 等

3 会議について

新市建設計画の執行状況、予算等を議題とする定例的会議のほか、必要に応じて会議を開催する。